

2022年1月1日

第149号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：梶山 広美
編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇新年のご挨拶
- ◇令和4年連盟会員募集

新年のご挨拶

新年を迎えて ～寅年 勝負の年～

新年、明けましておめでとうございます。

平素は日本臨床検査技師連盟の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年末、新たに発生した新型コロナウイルス感染症は、2020年感染が拡大し、集団感染防止のために「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けることになり、これまでの生活様式に大きな変化をもたらしました。コロナ禍の中ほぼ大きな行事は中止となり各支部においても予定通り活動できなくなりました。昨年は、猛威を振るった第5波により、医療現場は本当に大変だったと思います。身動きできない日々が続きましたが、ワクチン接種も進み、コロナ禍をうまく乗り越える生活へと変わりつつある年となりました。まだまだ、皆さんと直接お会いして連盟活動を行うことができませんが、集会や会議の仕方も変わり、パソコンやスマートフォン等を使用して、オンラインで開催することができるようになりました。この方法は、いつでも行えるという利点もあり、昨年は、連盟の支部会議を開催して意見交換を行うことができました。今後は、コロナ禍を機にいろいろなことが変わっていくと思います。

さて、今年の日臨床検査技師連盟は、7月に行われる第26回参議院議員通常選挙に向けて勝負の年になります。昨年6月には、宮島喜文氏が自民党の公認候補者に決定しました。何としてでも宮島議員の1議席を死守できるよう選挙対策を講じてまいります。コロナ禍の中、ネットを活用した活動が中心になると思います。日本臨床検査技師連盟と日本臨床衛生検査技師会は表裏一体となって戦わなければなりません。日本臨床衛生検査技師会の会員すべての方が、臨床検査技師の国会議員の必要性を思い、臨床検査技師の働き方や身分向上のため政治に目を向けていただくことが必要になります。今年前半は、選挙一色になります。皆さんと一致団結して頑張りましょう。ご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様にとって幸多く、実り豊かな一年となることを心よりお祈りいたします。

カトリア会 総会へ出席

令和3年12月8日16時20分より、キャピトルホテル東急「鳳凰」にて、医療関係（医師・歯科医師・薬剤師・看護師・臨床検査技師・理学療法士・診療放射線技師）の自民党国会議員が加入し活動しているカトリア会が開催され、日臨技より滝野専務理事、日技連より梶山が出席しました。他の医療関係団体からは、日本医師会、日本歯科医師会と歯科医師連盟、日本薬剤師会、日本看護協会と看護連盟、日本理学療法士協会と理学療法士連盟、日本診療放射線技師会と診療放射線技師連盟の各会長や副会長の21名が出席されました。カトリア会に加入されている国会議員は、医師8名、歯科医師4名、薬剤師2名、看護師3名、臨床検査技師1名、理学療法士1名、診療放射線技師1名です。

令和3年10月の衆議院議員選挙を終えこのカトリア会が新しい役員体制をとることとなりました。総会では、新規入会の国会議員の紹介、出席国会議員並びに各医療関係団体から挨拶があり、その後、今後の新体制について説明がありました。新役員は右記のとおりです。その後事務局（羽生田先生）より今後の運営方針「新型コロナウイルス感染症後を見据えた新たな医療に向けた提言(案)」について説明があり、会は閉会しました。

〈カトリア会 役員〉

| | | |
|-------|-------|-------------|
| 会長 | 関口昌一 | 参議院議員（歯科医師） |
| 副会長 | 古川俊治 | 参議院議員（医師） |
| 幹事長 | 藤井基之 | 参議院議員（薬剤師） |
| 事務局長 | 羽生田 俊 | 参議院議員（医師） |
| 事務局次長 | 三ツ林裕巳 | 衆議院議員（医師） |

令和4年連盟会員募集

連盟費を口座引落にされている皆様へ

令和4年分連盟費は、ご登録の口座より令和4年2月28日（月）に口座振替されます。変更等ございます場合には、令和4年1月15日までに連盟事務局まで連絡くださるようお願いいたします。

新規加入をご検討されている方は当連盟ホームページ、から手続きくださるようお願いいたします。

加入QRコード



連絡先

日本臨床検査技師連盟 事務局
mail nichigiren@jamt.or.jp

